

令和7年(2025年)12月5日(金)  
公益財団法人広島平和文化センター  
国際会議場 坂本 (電話:242-7777 内線:5811)

## 「高校生が描いたヒロシマ 原爆の絵画展」の開催について

### 1 事業の趣旨

公益財団法人広島平和文化センターは、平成19年度から広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの生徒及び被爆体験証言者と共同して「原爆の絵」を制作し、現在までに222点の作品が完成しています。

何度にもわたる打合せを重ねながら描かれる「原爆の絵」は、当時の惨状を克明に描き出すものでありながら証言者の記憶や思いに高校生が寄り添いつつ描いた、双方の「気持ち」も共に描き出しています。

これらの作品をより多くの方々に知っていただき、平和についての思いを深めてもらうため、広島国際会議場において、これらの原爆の絵の一部を展示する「高校生が描いたヒロシマ 原爆の絵画展」を平成29年度から、年に2回程度実施しており、今夏に続き、冬季も以下のとおり開催します。

### 2 事業内容

- (1) 展示作品：222点のうち、今年6月に完成した15点を含む35点を展示します。
- (2) 展示期間：令和7年12月13日(土)※から令和7年12月26日(金)まで
- (3) 展示時間：9:00から17:00まで
- (4) 展示場所：広島国際会議場地下2階 展示室「サクラ」
- (5) 入場料：無料

※令和7年12月13日(土)は、正午から開場し、作者によるギャラリートークを、13:00から約30分、実施します。

#### 問い合わせ先

主催・展示に関して：広島国際会議場 電話(082)242-7777

原爆の絵に関して：広島市立基町高等学校普通科創造表現コース 電話(082)221-1510

#### 〈同時開催〉

国際会議場1階ロビーにおいてJICA海外協力隊が派遣された国で原爆展を実施した様子を紹介する「JICA海外協力隊が紡ぐ、未来への対話 ～被爆から80年、ヒロシマから世界へ～」を開催します。

展示期間：令和7年12月12日(金)から令和8年1月16日(金)まで

問い合わせ先：広島県JICAデスク 新庄 080-2934-8494

聞き、描く。共に、描く。高校生が描いたヒロシマ

# 原爆の絵画展

## Atomic Bomb Drawings

-Drawings by High School Students of Hiroshima City-  
~Collaborative works with Hibakusha, listening to their testimony~

2025. **12.13** (Sat) ~ **26** (Fri) 9:00~17:00

※初日は12時から (First day starts at 12:00)

**広島国際会議場 地下2階 サクラ**

International Conference Center Hiroshima B2F "Sakura"

入場無料  
Admission Free

広島市立基町高等学校普通科創造表現コースでは2007年より毎年、被爆者の記憶に強く残る情景を絵に描き後世に伝えていくため、被爆体験証言者と共に「原爆の絵」の制作に取り組んでおり、これまでに222点の絵が完成しています。この度は今年完成した15点を含む35点を展示いたします。記憶の継承の一つの形として、多くの方にご覧いただければ幸いです。

### ■ ギャラリートーク (作品解説/原爆の絵制作生徒による)

Gallery Talk by Drawers (Art Club students from Motomachi Senior High School)

**12.13** (Sat) 13:00~ (30分程度/about 30minutes)



問い合わせ先

主催・展示に関して：広島国際会議場 広島市中区中島町1-5 (平和記念公園内)

原爆の絵に関して：広島市立基町高等学校 美術科 広島市中区西白島町25-1

Tel (082)242-7777 Fax (082)242-8010

E-mail [icch@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:icch@pcf.city.hiroshima.jp)

Tel (082)221-1510 Fax (082)221-5299

E-mail [motomachi-h@e.city.hiroshima.jp](mailto:motomachi-h@e.city.hiroshima.jp)